

# 誇れるゼオン (Proud ZEON)づくり

---

## PZ-2 (two)

中期経営 3 ケ年計画  
(2003年 ~ 2005年)



日本ゼオン株式会社

# 02年度決算と03年度収益予想

(単位:百万円)

■ 300,000

■ 30,000

■ 売上高

■ 営業利益

■ 経常利益

200,000  
20,000

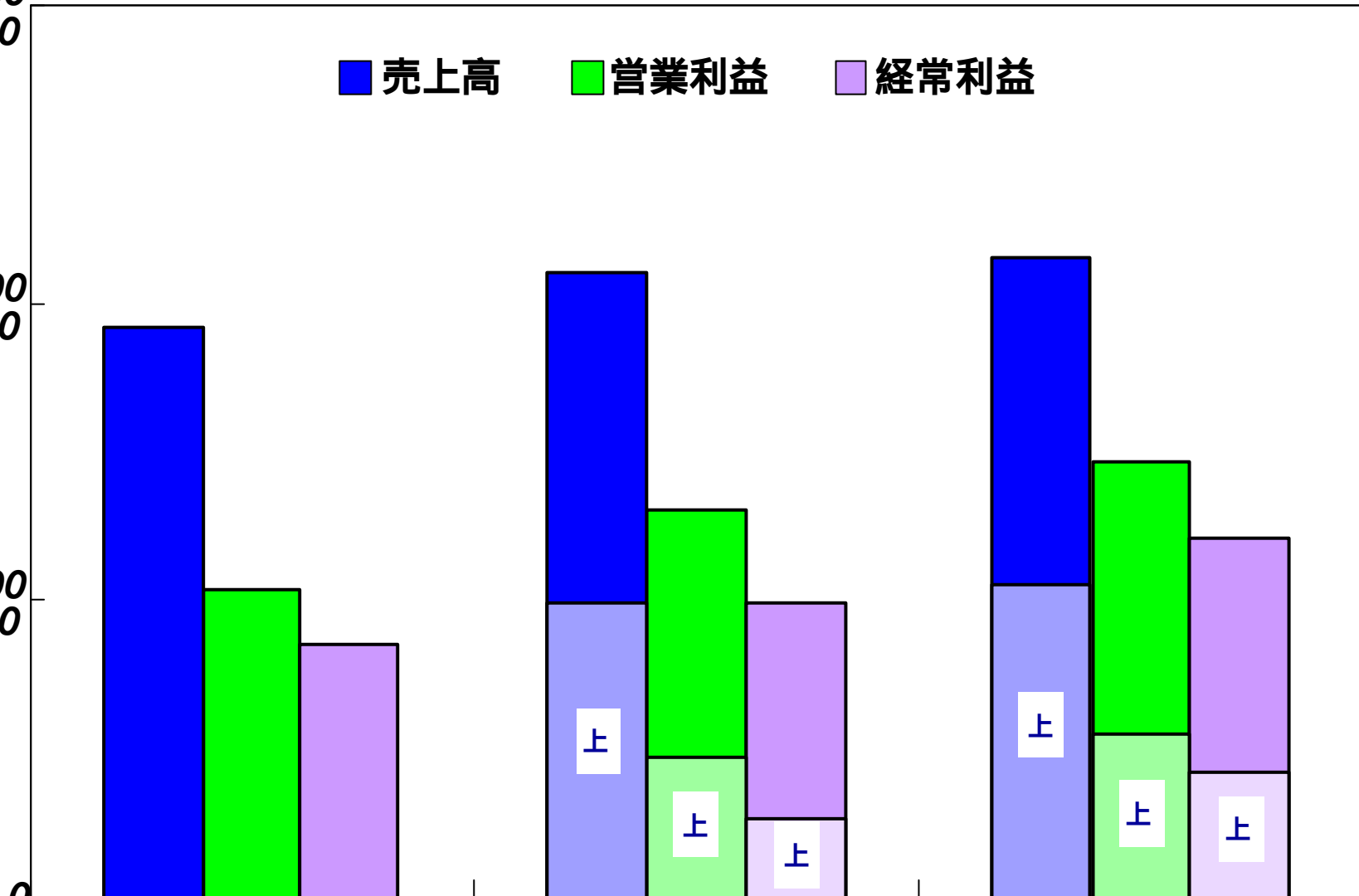
100,000  
10,000

0

01 実績

02 実績

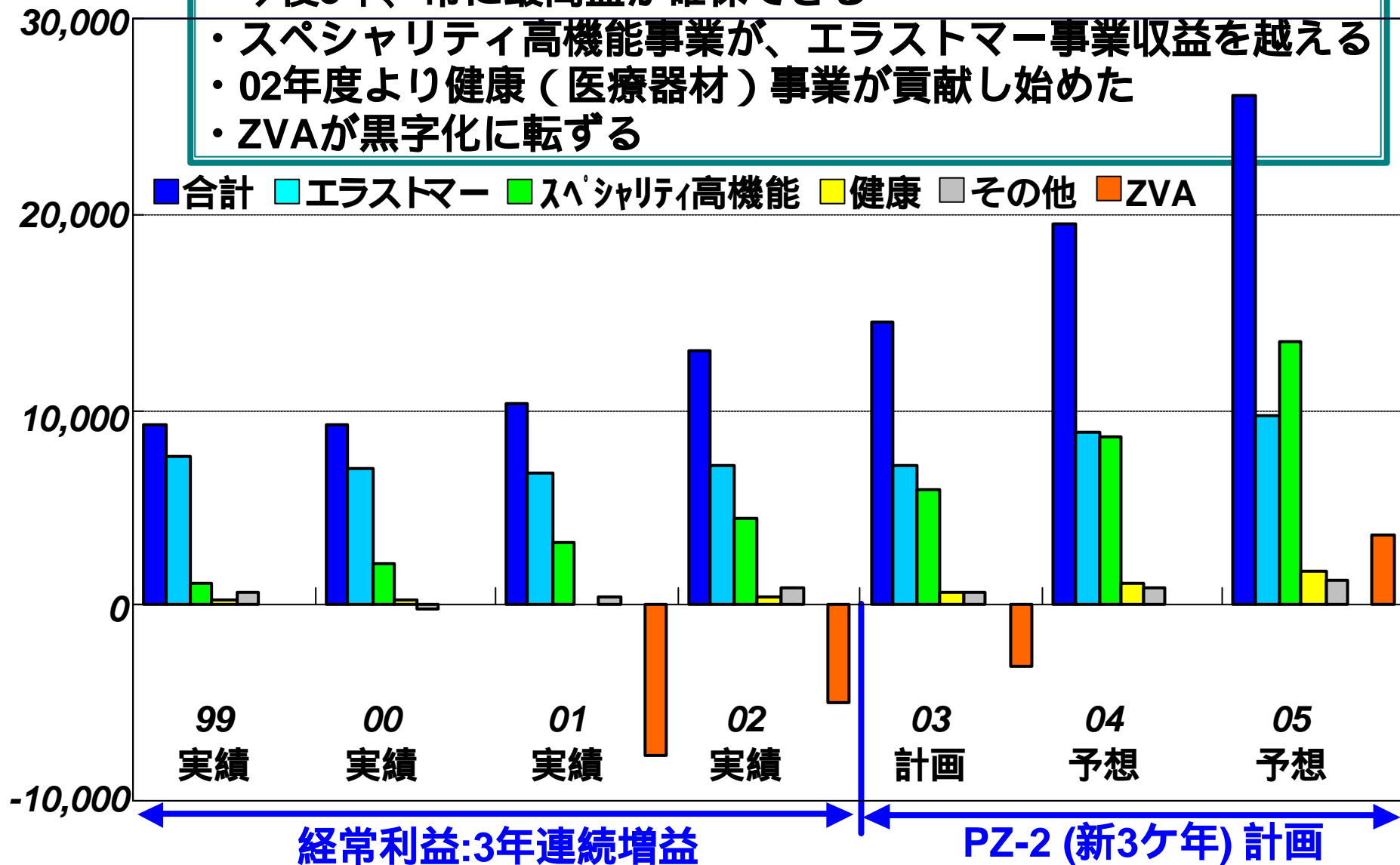
03 予想



# 営業利益およびZVA推移

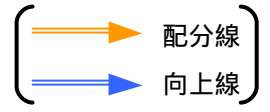
- ・ 02年度3年連続経常増益（02年度は最高益）
- ・ 今後3年、常に最高益が確保できる
- ・ スペシャリティ高機能事業が、エラストマー事業収益を越える
- ・ 02年度より健康（医療器材）事業が貢献し始めた
- ・ ZVAが黒字化に転ずる

(単位:百万円)



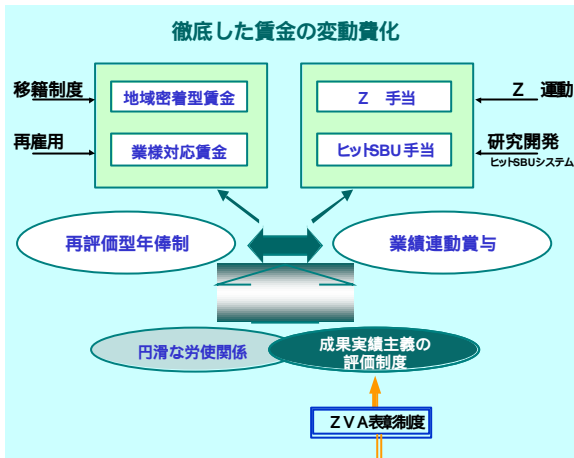
# ゼオン流経営システム連関図

- 全てゼオン流 - 常に増益を目指す -



[ IV ]

## ゼオン流 実力主義賃金システム



[ III ]



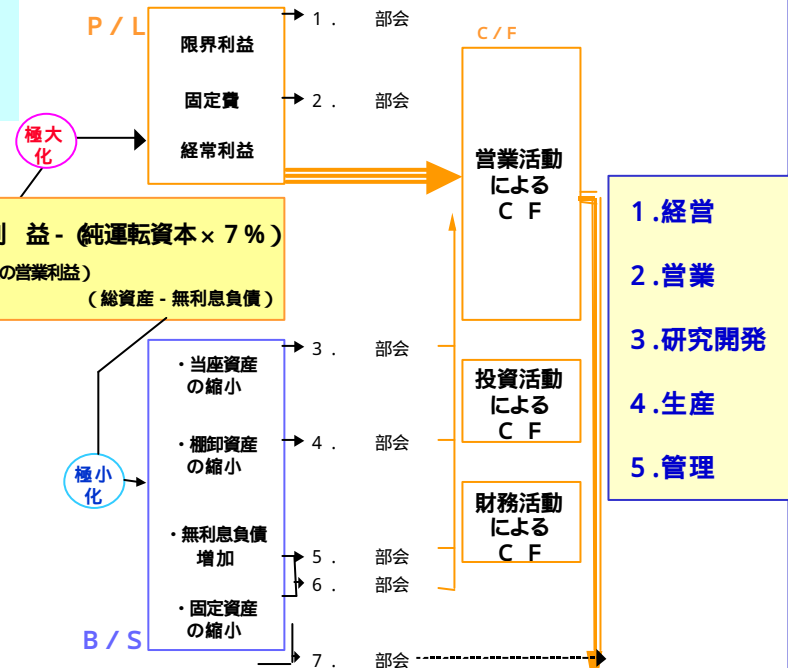
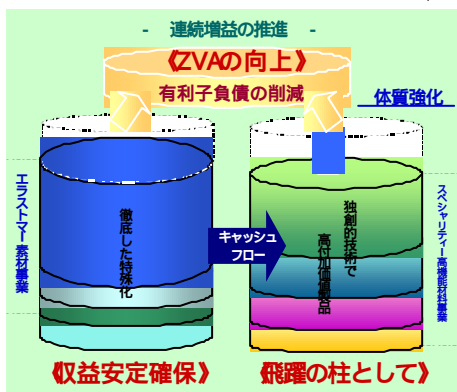
## ZVA推進プロジェクト - ゼオン流経営システム改革

[ I ]

$$ZVA = \text{利益} - (\text{純運転資本} \times 7\%)$$

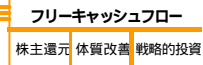
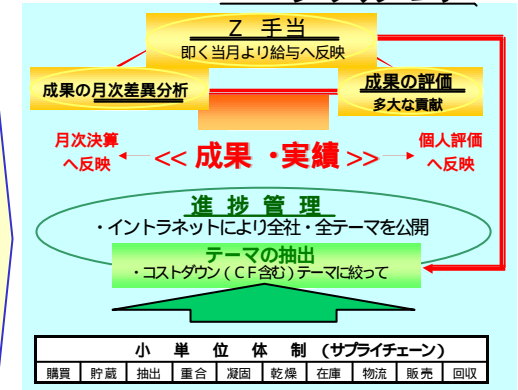
(ゼオン流EVA) (税引後の営業利益) (総資産 - 無利息負債)

## [ II ] 事業基本戦略



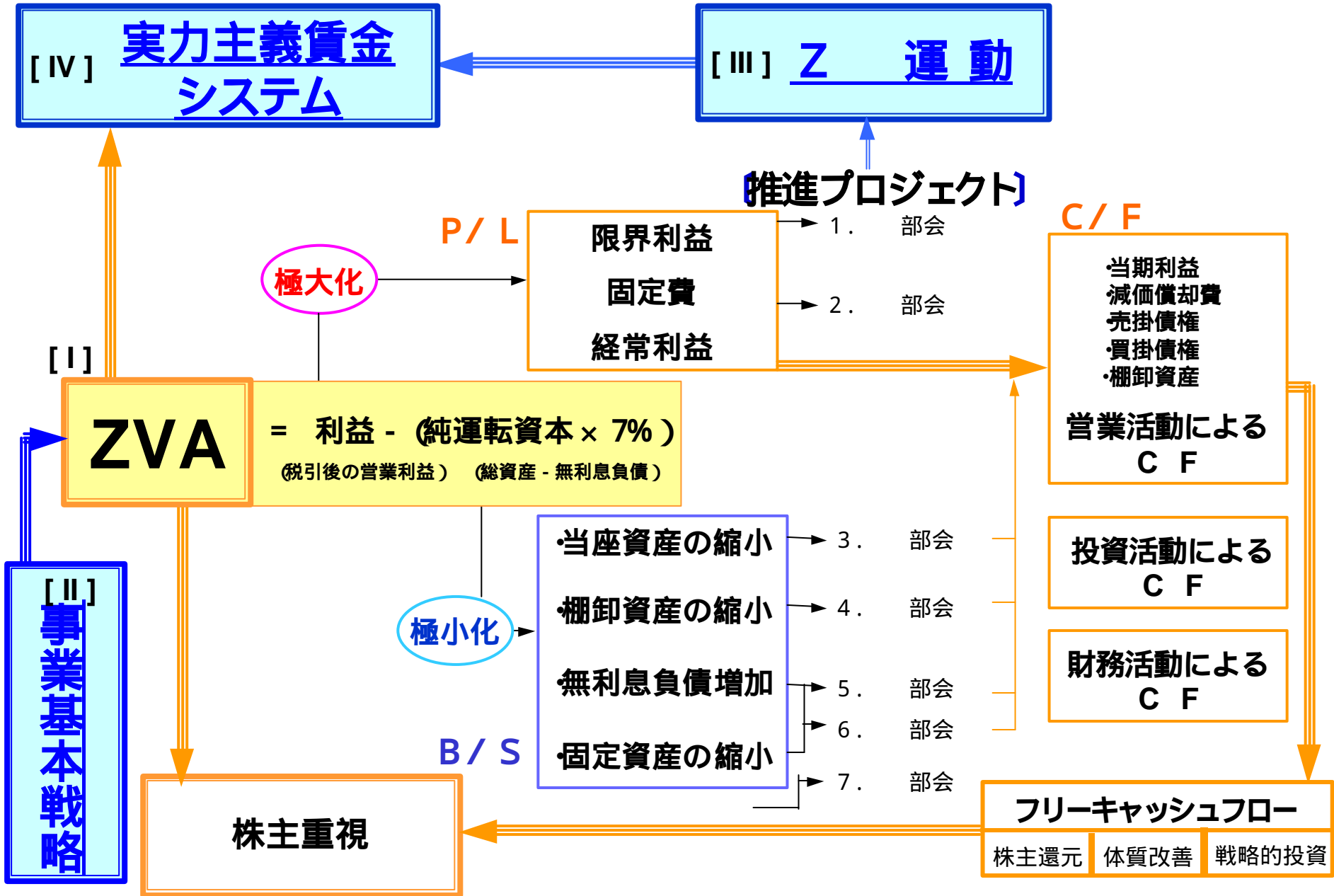
[ IV ]

## ゼオン流コストダウン Z システム

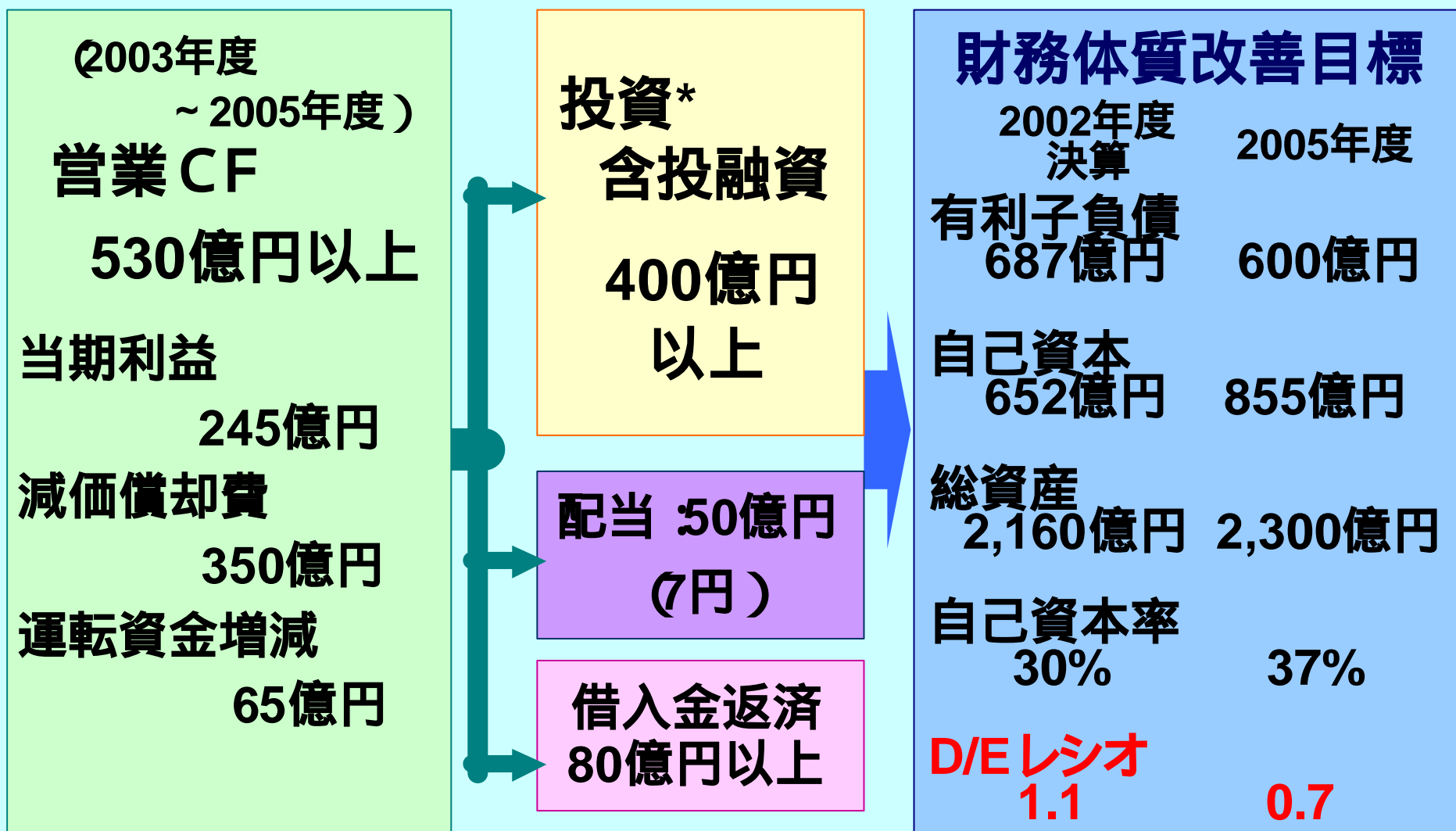


株主重視

# ゼオン流経営基本システム (I)

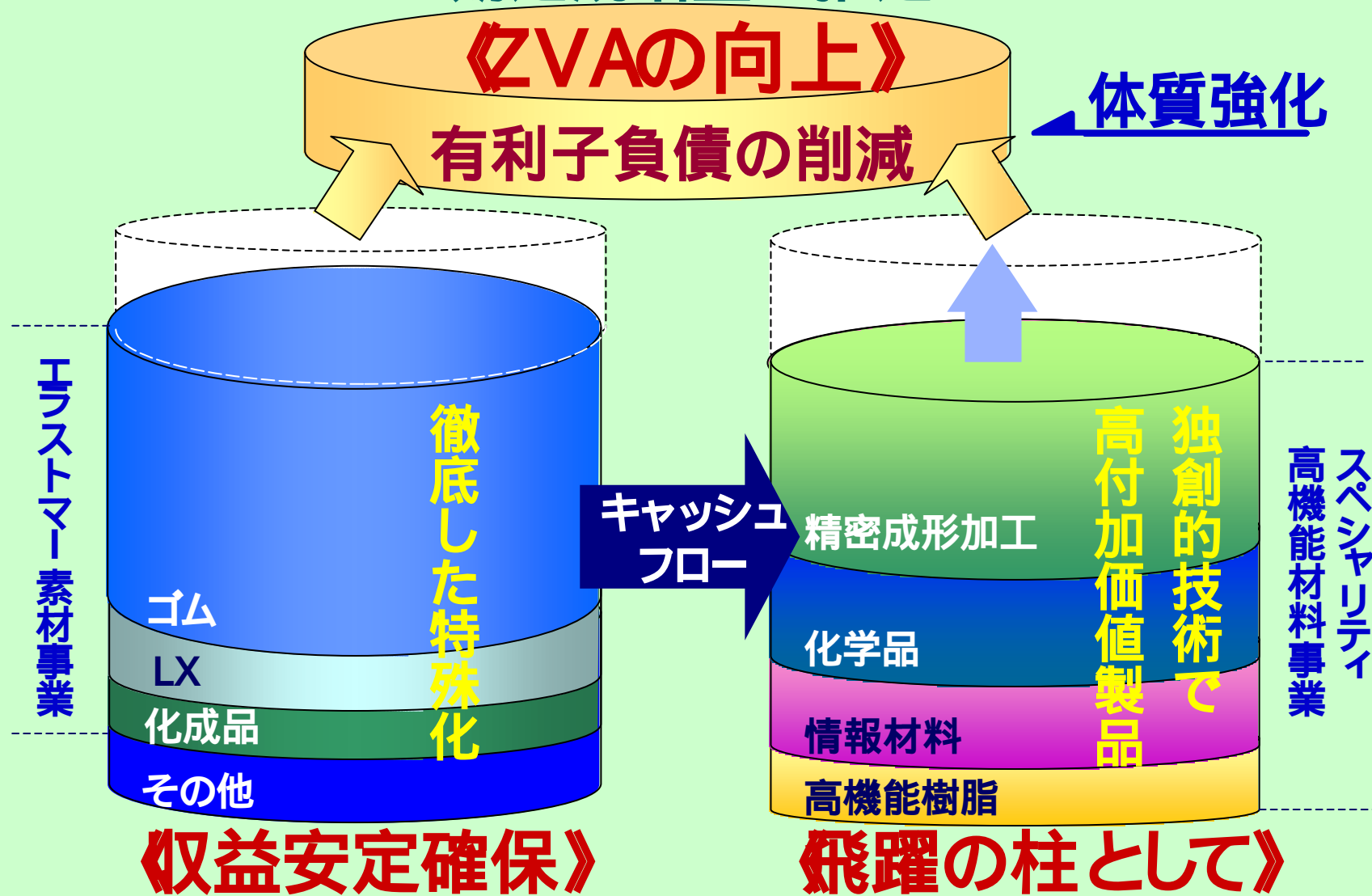


## D/Eレシオ < 1.0 の達成

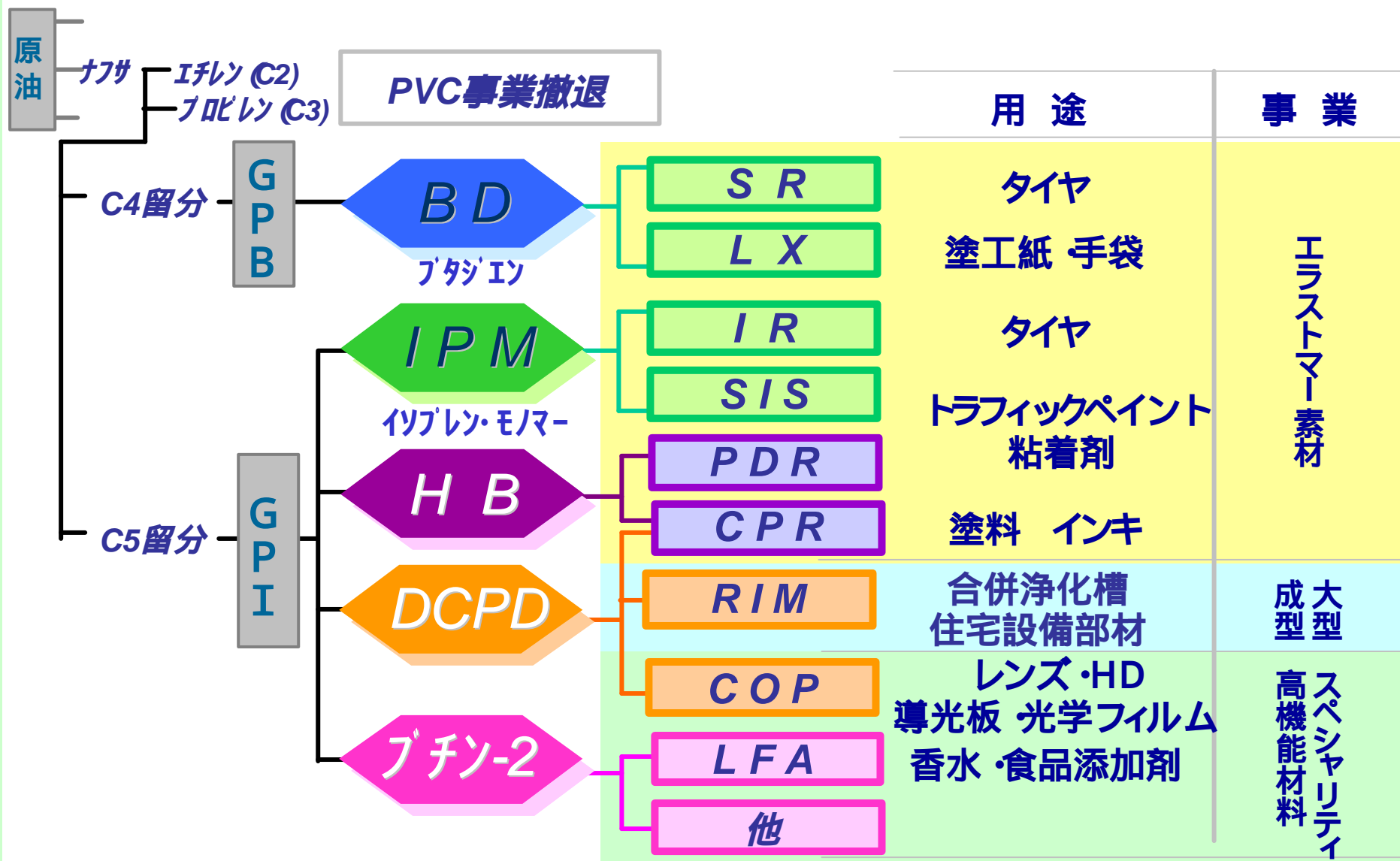


# 今後の基本事業戦略〔 〕

素材事業の安定的収益確保と新規事業の飛躍的拡大による  
6期連続増益の推進

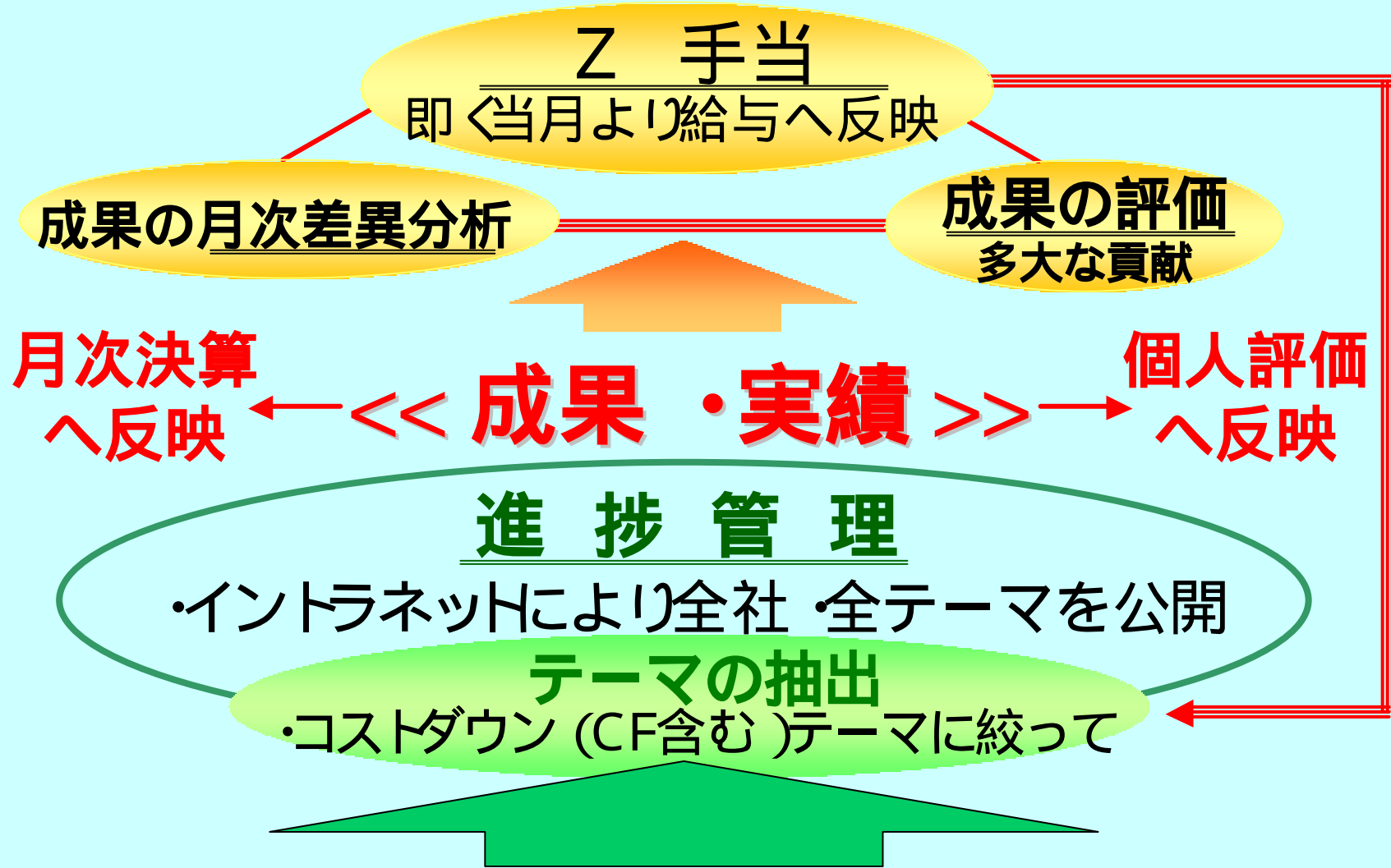


## 生産バランスの最適化による大幅コスト削減





PZ-2(3ヶ年)計画 **ゼオン流コストダウンZ システム〔 〕**



小 単 位 体 制 (サプライチェーン)									
購買	貯蔵	抽出	重合	凝固	乾燥	在庫	物流	販売	回収

# Z 運動の成果と目標

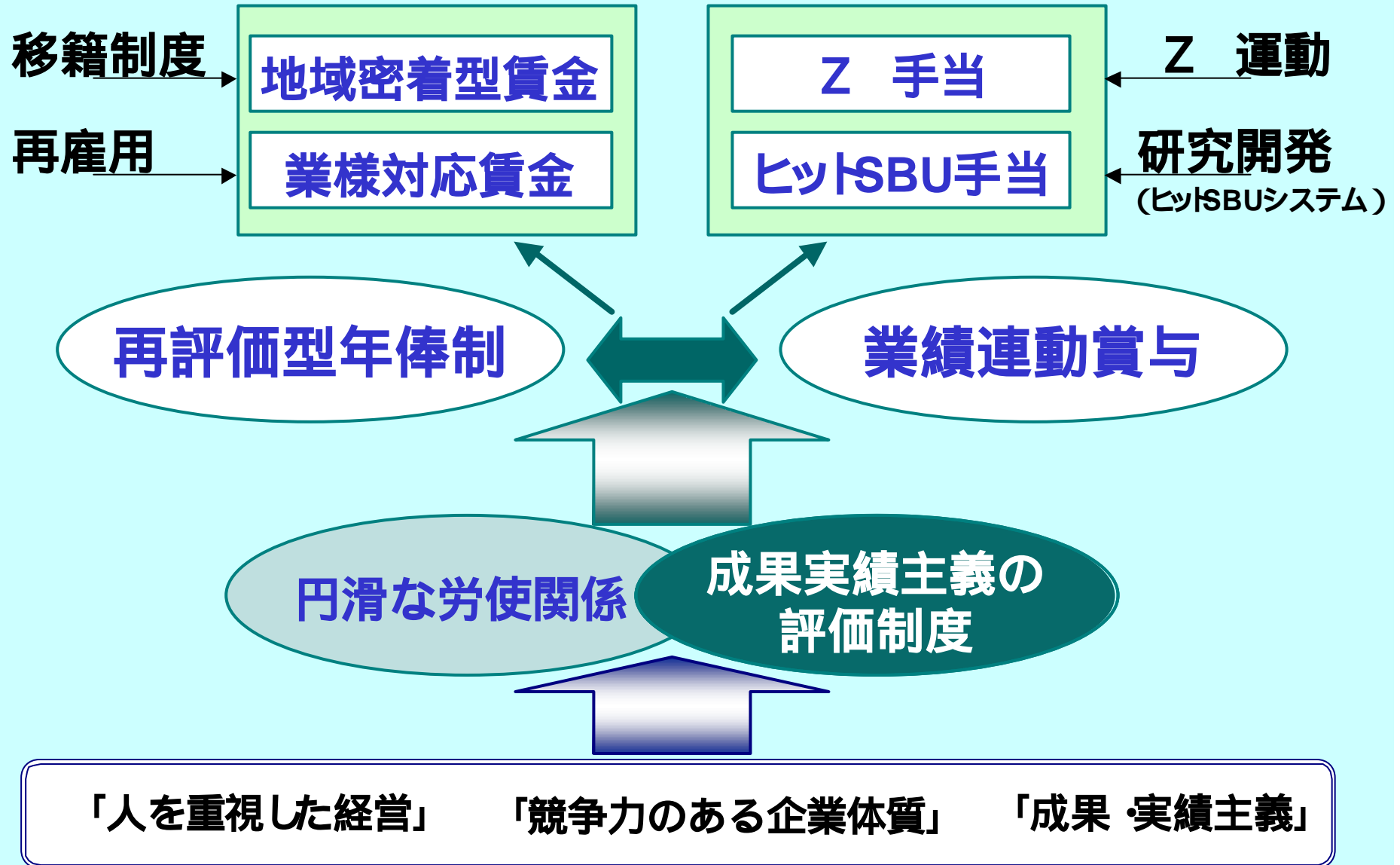
## - 更なる活性化 -

1. 「早く見つけ、早くテーマ化し、早くつぶす」Z 運動による徹底したコスト削減
2. 常に前年以上のテーマ数を抽出・提案し、10%アップの効果額を狙う
3. グループ各社への展開
4. Z 運動の個人別実績成果主義の徹底

	実 績			目 標		
	00年	01年	02年	03年	04年	05年
テーマ数	526	783	1,087	1,150	1,200	1,250
Z 決算寄与値 (億円)	55	20	24	26	28	30
経理決算削減額 (億円)	70	33	27	←———— 120 —————→		

# ゼオン流賃金システム〔 〕

## - 徹底した賃金の変動費化 -

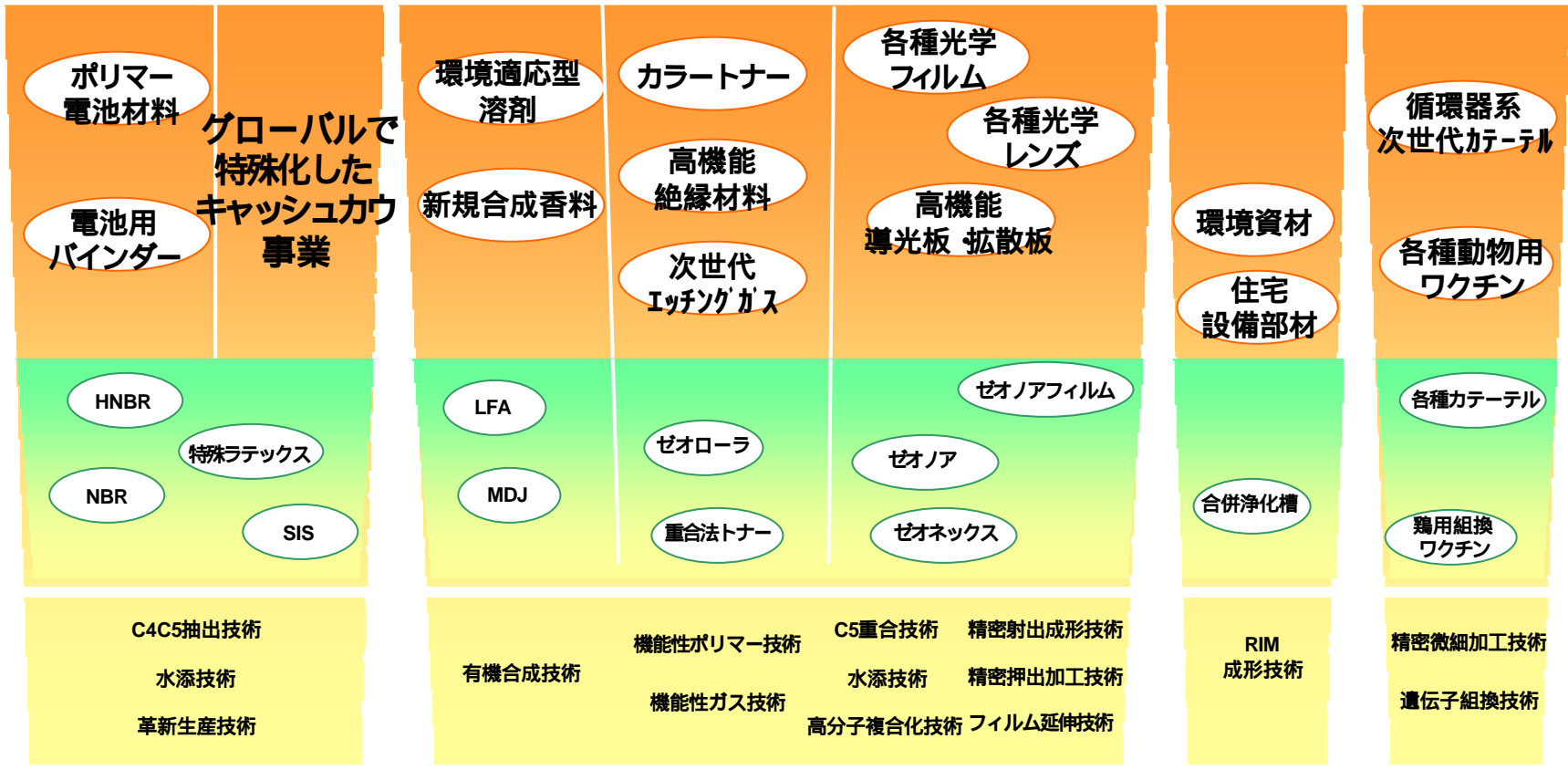


# 近未来 (05年) 目標像とコア技術

近未来事業

エネルギー材料事業 エラストマー事業 化学品事業 情報材料事業 高機能樹脂 精密加工品事業 大型成形事業 ライフサイエンス事業

近未来製品



現在

コアテクノロジー

現事業

合成ゴム 合成ラテックス 化成品 エラストマー素材事業  
 化学品 スペシャルティ高機能材料事業  
 情報材料・トナー  
 高機能樹脂 精密加工 RIM 環境資材 環境事業  
 医療器材 ワクチン ライフサイエンス事業

# PZ-2(3ヶ年)計画のまとめ 目標値

## - 2005年度目標 -

**ZVA**            30億円以上    有利子負債    600億円以下  
**売上高**        2,300億円以上    D/Eレシオ    0.7以下  
**営業利益**      260億円以上

